

ワーキンググループ（教育内容策定部会）における検討内容

開催日	検討内容
【第1回】 令和6年5月8日 ※企画広報部との合同開催	◇具体的な「目指す子ども像」について協議 ○山添村の子どもたちの強みや弱みは？（山添村の子どもたちの現状） <ul style="list-style-type: none"> ・素直で人懐っこく真面目な子どもたち ・先生の指示に対してコツコツがんばろうとする子どもたち ・固定化されやすい人間関係がゆえに変化したくても変化できない子どもたち ・都市部では当たり前を経験することが当たり前ではない環境にある子どもたち ・学校内(学校教育)だけでは「子どもの育ちに必要な条件(豊かな経験、社会とのつながり)」が担保できない状態にある子どもたち ○自分のいる世の中をよりよくできる子どもとは？ <ul style="list-style-type: none"> ・自分をもっている子ども ・多様性を認められる子ども ・「知りたい」というアンテナを常にもっている子ども ・自分から情報を取り入れていける子ども ・自分の思いを表現できる子ども ・自分のことを理解できる子ども ・他者を思いやることができる子ども ・平均にプラスワンできる子ども ・「とりあえず、やってみる!」ができる子ども ・課題を見出せる子ども ・コミュニケーションがしっかりとれる子ども ・考えを言葉にできる子ども ・自分を大切にできる子ども
【第2回】 令和6年6月19日 ※企画広報部との合同開催	◇「目指す子ども像」を実現させるためにどのような教室配置や設備等が必要なのかについて協議 →協議した内容について施設建築設計部に提案 ◇義務教育学校の校名募集に係る募集要項及び応募用紙について確認 →募集要項及び募集用紙は「広報やまぞえ（9月号）」に折込 →山添つながりアプリ「めえめえ」の活用
【第3回】 令和6年7月31日 ※企画広報部との合同開催	◇どのような「特色ある教育」ができるかについて協議 →グループ担任制及びチーム担任制 →イエナプラン教育（自由進度学習）
【第4回】 令和6年9月4日 ※企画広報部との合同開催	◇教科担任制の教科及び実施方法について協議 ○基本的な考え方 →児童生徒の実態を踏まえ、学級担任制のよさと教科担任制のよさを兼ね備えた指導体制を構築することが重要である →義務教育学校前期課程における教科担任制の導入を検討するにあたっては、導入のねらいを明確にした上で、そのねらいの達成につながる具体的な計画や体制整備を行う必要がある。

	<p>→前期課程から後期課程への円滑な接続を図る観点から、学年が上がるにつれて段階的に関わりを持つ教員の数が増えていく指導体制を整えていく。</p> <p>○教科担任制について（案）</p> <p>→１～２年生は学級担任制を基本とし、３～６年生において教科担任制を部分的に導入する。</p> <p>→７年生以上は教科担任制を基本とする。</p> <p>→各教員の持ちコマ数と校務分掌とのバランスを考慮し、相互乗り入れ指導を考える。</p>
<p>【第５回】 令和６年１０月２３日</p>	<p>◇独自教科につなぐ総合的な学習の時間の検討</p> <p>○「やまぞえ学」のコンセプト</p> <p>→「やまぞえ学～結プロジェクト～」</p> <p>→「社会に開かれた教育課程」の実現</p>
<p>【第６回】 令和６年１１月２０日</p>	<p>◇独自教科につなぐ総合的な学習の時間の検討</p> <p>○全体計画の検討・作成</p> <p>○年間指導計画一覧の検討・作成</p>
<p>【第７回】 令和７年１月１５日</p>	<p>◇独自教科につなぐ総合的な学習の時間の検討</p> <p>○小学校、中学校における現在の取組を基に全体計画をまとめる。</p>
<p>【第８回】 令和７年２月１２日</p>	<p>◇独自教科につなぐ総合的な学習の時間の検討</p> <p>○９年間を見通した全体計画としていかにつなげていくかを協議</p> <p>→地域学習としての柱</p> <p>→キャリア教育としての柱</p> <p>→国際交流としての柱</p> <p>※次年度から９年間の学びのつながりを意識した取組を実施していく。</p>

ワーキンググループ（教育内容策定部会）における検討内容

開催日	検討内容
【第1回】 令和7年4月30日	◇山添村立山添小中学校に係るリーフレット →広報やまぞえ（6月号）に折込 →ケーブルテレビで放送する動画について ◇年間スケジュールの作成 →計10回の会議を実施。
【第2回】 令和7年5月28日	◇学校管理運営規則の改正について →山添中学校の位置変更に伴い、小学校と中学校で一貫した教育活動を実施しやすいように改正。 ◇各種教育計画及び指導計画について →やまぞえ学に関する全体計画を作成するための資料集め →外国語（英語）教育と国際交流を中心とした取組の検討 →チャイムについて →緊急時に職員が集合できる時間の確認
【第3回】 令和7年6月18日	◇各種教育計画及び指導計画の検討 →学校生活の調整（中学校の仮移転を見据えて） <ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動 ・清掃活動 →学校行事の調整（中学校の仮移転を見据えて） <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒や教職員の動きをシミュレーション ・課題に感じることの洗い出し
【第4回】 令和7年8月6日	◇各種教育計画及び指導計画の検討 →学校生活の調整（中学校の仮移転を見据えて） <ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動 ・清掃活動 →学校行事の調整（中学校の仮移転を見据えて） <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒や教職員の動きをシミュレーション ・課題に感じることの洗い出し
【第5回】 令和7年8月29日	◇各種教育計画及び指導計画の検討 →学校生活の調整（中学校の仮移転を見据えて） <ul style="list-style-type: none"> ・分団会について ・給食について →学校行事の調整（中学校の仮移転を見据えて） <ul style="list-style-type: none"> ・合同始業式について
【第6回】 令和7年9月10日	◇各種教育計画及び指導計画の検討 →独自教科（やまぞえ学）の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・県内の義務教育学校におけるカリキュラムを共有 ・高知市立義務教育学校土佐山学舎の「土佐山学」を共有
【第7回】 令和7年10月22日	◇各種教育計画及び指導計画の検討 →独自教科（やまぞえ学）の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・学年区分に応じたテーマ ・全体計画の作成方法について

<p>【第8回】 令和7年11月19日</p>	<p>◇各種教育計画及び指導計画の検討 →独自教科（やまぞえ学）の全体計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「子どもたちが山添村に誇りをもつ」ということを、教員としてどのように捉えるかについての意見交換 ・故郷への思い ・伝統文化の継承 ・地域の協力 ・再発見を活かす ・まずは教員が地域を知ること
<p>【第9回】 令和7年12月3日</p>	<p>◇各種教育計画及び指導計画の検討 →独自教科（やまぞえ学）の全体計画作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科との関連性 ・山添村の地域資源として、何を題材にできるのか ・各学年区切りの中で何を大切にすべきか ・やまぞえ学で、子どもたちにどのような資質・能力を育むのか
<p>【第10回】 令和8年1月14日</p>	<p>◇各種教育計画及び指導計画の検討 →独自教科（やまぞえ学）の全体計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体計画の完成に向けて